

<2学期のスタート 8/18 >

コロナ禍により、例年より短い夏休みが終わり、当初の予定より1週間早い2学期がスタートしました。畑中浩美校長先生は、1学期終業式で“中学生として夏休みをどのように過ごすか”学年ごとの課題を示して、休みに入りました。

1年生…「中学生としてどう過ごせば良いか」

2年生…「生徒会を引き継ぎ、信更中学校の最高学年となる生徒として」

3年生…「希望する進路を実現するために、今までで一番勉強した夏休み」

2学期始業式の生徒たちの表情から良い夏休みを過ごせたことがうかがえました。また、終業式で、1学期における学校の重点活動〔①自己を高め仲間も高める 認め合い自信をつける レベルアップ ②思い切ってチャレンジする表現力アップ〕を1人ひとりが自己評価した集計を示して、

2学期は、「興味があること」「まだやってみなかつたこと」に思い切ってどんどん挑戦し、「得意なことが見つかる」「新しい自分を発見する」ことを期待すると話されました。

今年度新たな取り組みとしてスタートした“すずらんタイム(自学自習の時間)”では、先生からアドバイスをもらったり、一緒に学習したりするなど、苦手克服や得意分野のレベルアップを目指して、“自分のペースでしっかり計画を立てて進めていこう”と呼びかけられました。

2学期さらにパワーアップしたすずらんタイムとなるよう期待しています。



② 学年を超えた高め合い



A	12
B	8
C	1

身体も心も健康で、事故のない

充実した2学期にしましょう

夏 猛暑酷暑から
秋、冬に至るまで

登校日89日

感染症予防、
熱中症予防を
しっかりしよう



<学習指導員・学習補助員の着任 8/18~ >

この度、県の教育委員会より新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う学習指導員追加配置事業により、学習指導員1名、学習補助員3名の先生方をお迎えしました。3月末まで、お世話になります。学習指導員として4月より技術でお世話になっている羽田健一先生にお願いし、毎週月曜日火曜日の5時間目とすずらんタイムにご指導いただきます。学習補助員として、清水澄江先生、高野仁子先生、吉澤町子先生の3名の先生方には、家庭科の実習授業にご指導いただきます。早速授業に入っていただき、教えていただきました。



< 1・2年合同校外学習 8/27 >

◇新型コロナウイルス感染症の影響で宿泊行事が中止となった学校を対象に長野市で計画された心のリフレッシュ校外活動支援事業を利用し、白馬EXアドベンチャーに行ってきました。密を避けるため、20名に対しても大型バスを利用できました。森林内の気持ちの良い空気を感じながら、歓声やら悲鳴やら、晴天の中、アスレチックを満喫してきました。



< 9月の主な予定 >

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ◇ 2日(水) 音楽集会 | ◇ 17日(木) 全校合唱練習 |
| ◇ 7日(月) 第2回避難訓練 | ◇ 23日(水) 校長講話 |
| ◇ 9日(水) 運動集会 | ◇ 24日(木) 中間テスト [1・2年] |
| ◇ 10日(月) 全校合唱練習 | 第2回総合テスト [3年] |
| ◇ 15日(月) 社会科授業訪問 | ◇ 30日(水) 音楽集会 |

< 信更地区を元気に!! >

先日の区長会や民生児童委員との懇談会、地域の諸会合においても、お知らせしましたが、すずらん祭後に生徒会役員が、「信更中生も信更地域の皆様と元気になろう!」という願いから、“信更中学校の校歌を歌おう!!プロジェクト”を企画しています。

日時：10月3日(土) 15:30~15:45

場所：信更中学校校庭 [雨天時も、傘をさして実施いたします。]

信更中学校の校歌は名曲です。信更中の卒業生・保護者・先輩の方々・同窓会など地域の皆様と共にグラウンドで歌いましょう。保護者の皆様のご参加、卒業生やご近所に声をかけていただくなどよろしくお願いいたします。県内に在住の方のご参加ということをお願いします。

< 保護者・地域の皆様へ >

◇『新しい生活様式』のスタイルの実施により、学校行事の自粛や精選(日程や人数制限等)を余儀なくされている中、学校最大の行事「すずらん祭」においても、保護者や地域の方々に、ご理解とご協力を願います。後日別紙にてご案内を配布いたします。保護者の方には、学校に提出していただく書類がありますので、ご協力願います。

◇未だ終息が見えないコロナ渦の中、検温・健康状態のチェック、外出時のマスク着用、商業施設の出入口での消毒、帰宅しての手洗いが習慣化してきました。とてもうれしいことです。しかしながら、慣れてきたせいなのか、3密[密集・密接・密閉]に関して疎かになってきている場面が見かけられます。今だからこそ、“このくらいは”“この程度は”と思うのではなく、お互いきちんと守りましょう。

◇先日、市内の小学生が自転車で走行中に自動車と衝突し、命を落とすという重大な交通死亡事故が発生し、自転車の安全な利用や、歩行についてご家庭にお願いしたところでもあります。横断時の左右確認や一時停止、自転車乗車時におけるヘルメットの着用やスピードを出し過ぎないことなど、十分気をつけるようにご指導ください。特に、熱中症等が心配される日中や、視界が見えにくくなる夕刻から夜にかけ、1人での外出をできる限り控えてさせてください。【文責：教頭】